

東風校区まちづくり計画 (共創プラン)

**「やさしさの花が咲く
住みよいまち東風」**
～一人ひとりが輝くまちづくり～



平成31年1月

東風校区まちづくり推進委員会

1. 校区の現況

(1) 校区の成り立ち

波多江小学校と前原小学校の児童数増加に伴い、大規模校の解消を目的に平成 18 年に東風小学校が開校しました。

これにあわせて、波多江校区の志登、潤南、潤北と前原校区の浦志東、泊一、泊二、泊三の 7 行政区を範囲とする東風校区が市内 15 番目（旧前原市では 9 番目）の小学校区として平成 18 年 4 月 1 日に誕生しました。

(2) 人口と世帯数の推移 *資料 1 参照【東風校区の人口等推移表】

平成 18 年 4 月に人口 7,814 人、世帯数 2,884 世帯で誕生した東風校区ですが平成 30 年 3 月末現在では人口 8,725 人、世帯数 3,646 世帯と市内で 6 番目に人口の多い校区となっています。

また、糸島市が誕生した平成 22 年 3 月末と平成 30 年 3 月末を比較すると、人口の伸び率は 11.6%（糸島市 0.2%）と他校区に比べ急激に人口が増加している地域です。

(3) 地域の特性 *資料 2 参照【東風校区の概況位置図】

・生活利便性に富んだ地域

校区内を国道 202 号線が横断しコミュニティバスが運行しており、また平成 31 年 4 月には JR 筑肥線の新駅が浦志地区に開業予定であり交通の便に恵まれており、通勤や通学に利用されています。国道沿線にはスーパー、コンビニ、飲食店や病院など生活関連の店舗や施設が多数立地しています。

併せて東風小学校、東風コミュニティセンター、健康福祉センター「あごら」等の公共施設や幼稚園・保育園等があり、生活するにはとても便利な地域です。

・自然豊かで、文化財に恵まれた地域

国道 202 号線から離れた地域は田園風景に溶け込んだような閑静な住宅街となっており、校区内に流れる二級河川の「雷山川」や北部地域の大ため池など多くのため池があり緑と水に満ち溢れた自然豊かな地域であり、多くの校区民が東風校区の自慢できるものとして『自然環境の良さ』を挙げています。

また、国の指定遺跡である「志登支石墓群（志登ドルメン）」や「泊大塚古墳」「御道具山古墳」等の貴重な文化財遺跡が点在している地域でもあります。

・コミュニティ活動が活発な地域

校区まちづくりの方針に基づき、春季・秋季球技大会、多世代交流スポーツフェスタ、子ども球技大会、子ども駅伝大会、健康マラソン大会等のスポーツ事業や文化祭、九大留学生交流会、音楽祭、ジャズコンサート等の文化事業が校区を挙げて

行われています。

また、青少年育成指導員会や校子連を中心にした青少年の見守り・育成や東風社協による子育て指導や高齢者の見守り、市同協東風支部を中心にした人権啓発等『やさしさの花が咲く、住みよいまち東風』を目指して活発な活動に取り組んでいます。

さらに、公民館や東風小学校運動場・体育館を拠点としたサークルも49団体（平成30年4月現在）が活発に活動しており趣味やスポーツを通じた交流が盛んに行われています。

・九州大学に隣接する地域

九州大学に隣接する東風校区は、校区開設より今日まで様々な形で九州大学と留学生交流会、九大ジャズコンサート、九大生による東風小児童への学習応援等の交流に取り組んできました。

今年度に移転が完了する九州大学の教職員や学生がこの地域で生活することが想定されることからこれまで以上に九州大学との交流・連携が求められます。

2. 校区の課題

- (1) 転入による人口増に伴う地域コミュニティの希薄化が懸念される。
- (2) 一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増加している。
- (3) 交通危険個所が多数存在し、交通安全活動に取り組む必要がある。
- (4) ごみ収集のルールや犬の糞の後始末に無頓着などマナーが悪い。
- (5) 九州大学との連携・交流を強力に推進する必要がある。

3. 校区がめざす将来像

◇ キャッチフレーズ

『やさしさの花が咲く 住みよいまち東風』

～一人ひとりが輝くまちづくり～

◇ めざす校区イメージ

- ① やさしさとぬくもりのあるまち
- ② 住みよい・住みたい・住んでよかったまち
- ③ きれい・安全・安心のまち
- ④ 挨拶運動の輪を拡げるまち
- ⑤ 地域の子どもは地域で守り育てるまち

*平成18年東風校区開設時のまちづくり基本方針を尊重、継続します。

4. 校区まちづくり基本方針

(1) 良好な地域コミュニティの形成

校区民一人ひとりが大切にされ、隣近所がお互いに助け合う意識を醸成するためスポーツ大会や文化活動等を通じたコミュニティの活性化を積極的に図ります。

また、豊かな自然や歴史を次世代に引き継ぐため、環境保全活動に取り組むと共に、大切な地域資源である史跡等の保存に努めます。

(2) 安全、安心な地域の形成

高齢者や地域の宝である子ども達を始めとする地域住民が、安全で安心して暮らせるよう、見守り組織や青色パトロール体制を充実し、防犯や交通安全の充実に努めます。

また、防災訓練等を通して災害時の自助・共助の意識啓発に努め、災害に強い地域づくりを目指します。

(3) 九州大学と交流、連携する地域

世界レベルの知的財産を有する九州大学と隣接していることから、留学生交流会を始めとするあらゆる面で交流、連携に取り組み、九州大学を活かしたまちづくりを行います。

5. 主な取組み及び実施体制

別紙 1

6. 添付資料

資料 1【東風校区の人口等推移表】

資料 2【東風校区の概況位置図】

5. 主な取組み

別紙1

基本方針ごとの事業一覧で、実施スケジュールと役割分担を明示しています。
 なお、スケジュール、役割分担ともに強制力を持つものではありません。

- *【スケジュール】短期：概ね2年・中期：概ね5年・長期：概ね10年で実施スケジュールを示しています。
- *【役割分担】実施に際しての主体性を示しています。

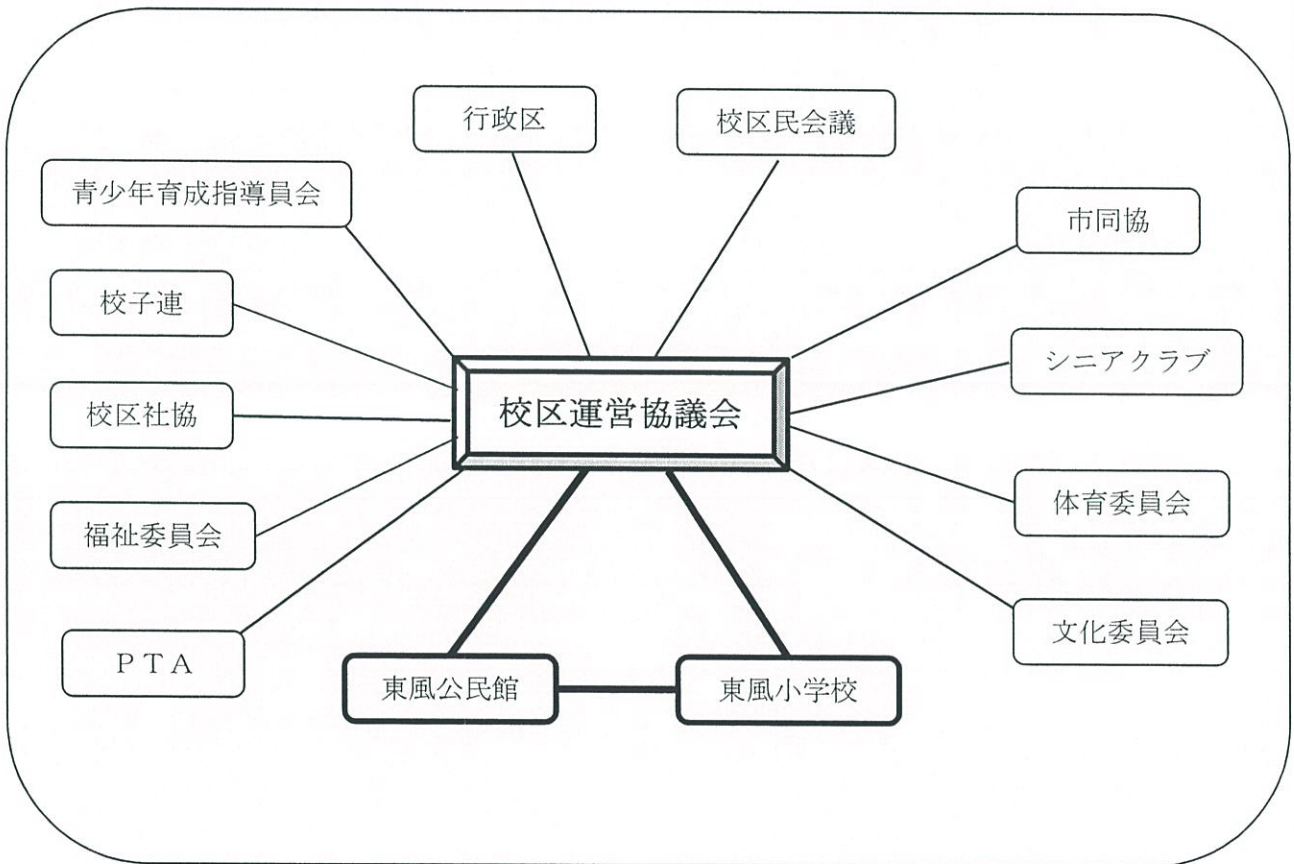
基本方針 1		良好な地域コミュニティの形成				
取組一覧	実施スケジュール			役割分担		
	短期	中期	長期	校区	行政	その他
スポーツイベント、文化イベント	■	■	■	○		
挨拶運動	■	■	■	○	○	○
雷山川、小学校周辺環境整備	■	■	■	○		○
環境美化意識の啓発	■	■	■	○		
歴史、郷土資料の活用	■	■	■	○	○	

基本方針 2		安全、安心な地域の形成				
取組一覧	実施スケジュール			役割分担		
	短期	中期	長期	校区	行政	その他
高齢者、子どもの見守り	■	■	■	○	○	○
子育て支援(はるかぜキッズ)	■	■	■	○		○
子ども駅伝大会	■	■	■	○		○
安全・安心巡回活動(青パト、夜間巡回)	■	■	■	○		
防犯灯、街灯の設置	■	■	■	○	○	
危険個所の確認	■	■	■	○	○	
防災訓練、防災講座の開催	■	■	■	○	○	

基本方針 3		九州大学と交流、連携する地域				
取組一覧	実施スケジュール			役割分担		
	短期	中期	長期	校区	行政	その他
九大留学生との交流会	■	■	■	○		
九州大学と地域の交流、連携	■	■	■	○	○	

《実施体制》

校区運営協議会を中心に、各行政区および各種団体が連携を取りながら事業の推進を図っていきます。



東風校区の人口、世帯数等の推移 各年3月末現在

(資料 1)

年 度	18	19	20	21	22	23	24
人 口	7,597	7,684	7,714	7,814	7,820	7,871	7,927
世帯数	2,700	2,771	2,813	2,884	2,918	2,981	2,981
高齢化率(%)	*	*	*	*	16.0	16.2	16.9
市の高齢化率	*	*	*	*	21.2	21.5	22.4

年 度	25	26	27	28	29	30
人 口	8,143	8,167	8,162	8,208	8,516	8,725
世帯数	3,211	3,231	3,276	3,336	3,497	3,646
高齢化率(%)	17.7	18.6	19.6	20.1	20.5	*
市の高齢化率	23.4	24.7	25.9	26.5	27.5	*

* H25年以降は外国人含む

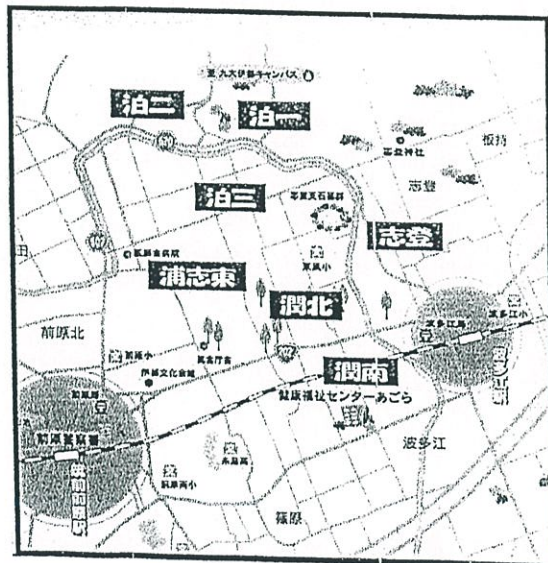
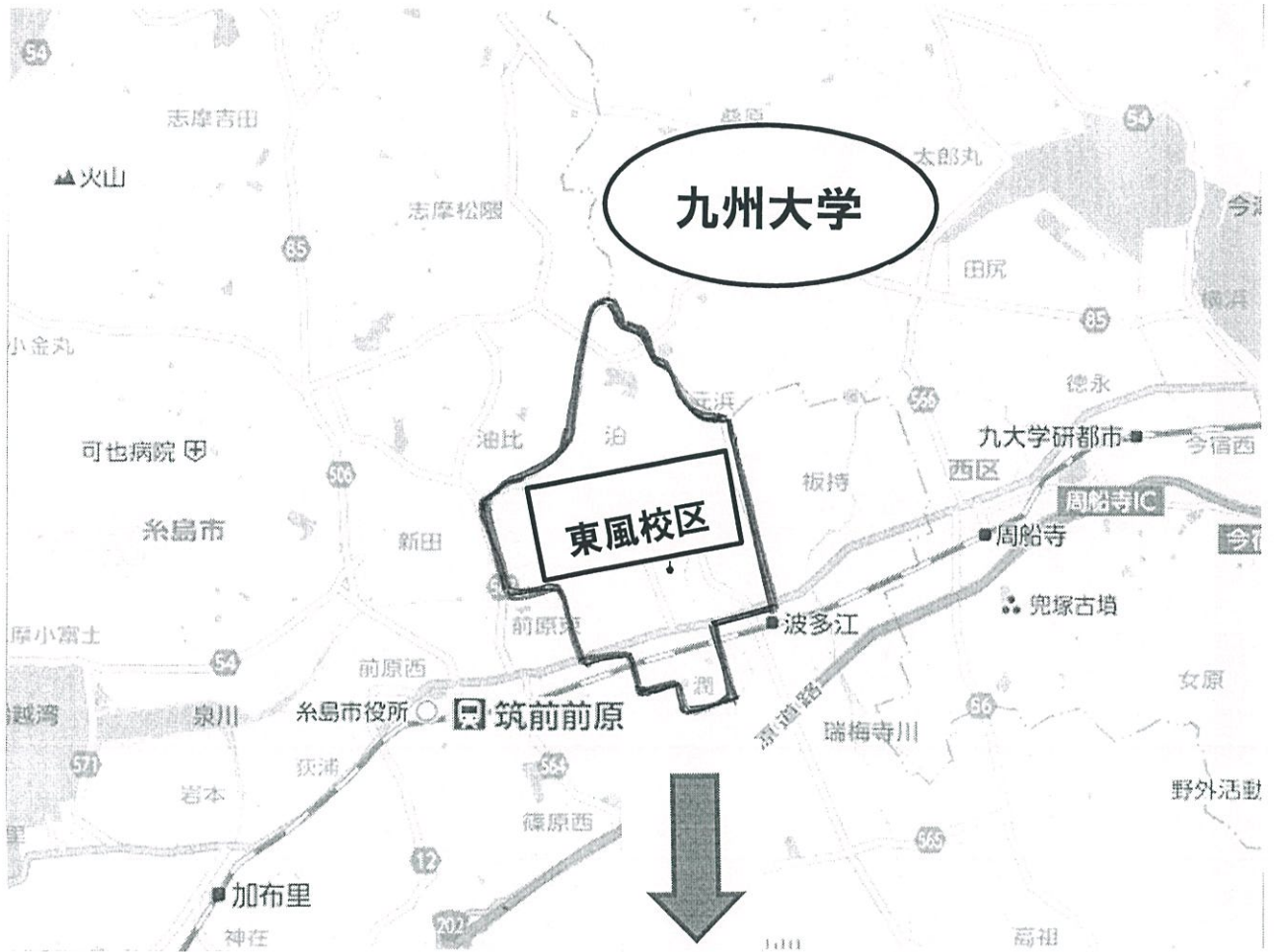
行政区別 人口、世帯数推移 (上段 人口・下段 世帯数)

行政区	18	19	20	21	22	23	24
志 登	1,223 *	1,231 *	1,234 *	1,305 *	1,337 528	1,345 532	1,338 551
潤 南	1,987 *	1,980 *	1,999 *	1,989 *	1,943 779	1,921 776	1,913 780
潤 北	1,748 *	1,846 *	1,783 *	1,792 *	1,826 647	1,810 648	1,896 686
浦志東	1,578 *	1,593 *	1,640 *	1,675 *	1,678 580	1,754 626	1,747 637
泊 一	500 *	485 *	510 *	510 *	513 197	517 207	520 218
泊 二	377 *	369 *	363 *	364 *	339 132	339 136	335 135
泊 三	184 *	180 *	185 *	179 *	184 55	185 56	178 56

行政区	25	26	27	28	29	30
志 登	1,313 549	1,334 553	1,306 550	1,286 559	1,454 619	1,445 621
潤 南	2,001 852	1,964 821	1,983 822	2,037 849	2,053 861	2,150 923
潤 北	1,923 696	1,950 722	1,974 742	1,994 763	2,146 844	2,208 868
浦志東	1,845 686	1,872 699	1,893 718	1,895 715	1,854 709	1,875 736
泊 一	544 237	542 243	520 243	529 254	536 264	561 279
泊 二	338 136	335 140	323 140	322 145	323 144	341 164
泊 三	179 55	170 54	163 54	145 51	150 56	145 55

東風校区の概況位置図

(資料 2)



校区まちづくり計画 検証シート（終了・継続）基本方針1

校区まちづくり計画に掲載している実施事業（別称；主な取り組み、具体的に取組む内容、基本方針 など）ごとに検証してください。
また、必要に応じて、行の追加をお願いします。

	取組事業名（入力）	達成度（選択）	左記の理由（入力）	終了・継続（選択）	左記の理由（入力）
1	一人暮らしや高齢者のみの世帯の見守り活動 ・ふれあい弁当の配布	②まあまあできた	入院等と考えられる長期不在の為、対象者すべての訪問は困難であるため。	②継続	今後益々増加する高齢者が、安全安心の日常生活を送ってもらうためには必要である。
2	緊急時の要援護者支援体制の整備	①十分できた	自主防災班の編成及び校区社協による要援護者リストは整備された。	①終了	要援護者リストを見直す程度の作業であるため。
3	子育て支援「東風キッズ」	①十分できた	校区内全戸配布の周知チラシで対象者に呼びかけ、毎年20組前後の親子の参加を見ている	②継続	支援の対象者が母子（乳幼児）であり、毎年対象者が変わるため。
4	いきいきふれあいサロンの設置	②まあまあできた		①終了	初期の目的は十分達成した。
5	健康相談所の設置 ・健康コーナーの設置	④全くできなかった	人材確保が困難。	①終了	人材確保が困難。
6	子ども駅伝大会・健康マラソン大会	①十分できた	小規模の行政区子ども会もチームを編成し欠かさず参加している。	②継続	青少年の健全育成のために必要な事業。
7	球技大会	①十分できた	春季ビーチボールバレー、秋季グラウンドゴルフ大会共に非常に盛況である。	②継続	地域コミュニティ形成のためには最適な事業。
8	ふれあい文化祭	①十分できた	団体・個人の参加が大変多く、校区の最重要イベントとなった。	②継続	地域コミュニティ形成のためには最適な事業。

校区まちづくり計画 検証シート（終了・継続） 基本方針2

校区まちづくり計画に掲載している実施事業（別称；主な取り組み、具体的に取り組み内容、基本方針 など）ごとに検証してください。また、必要に応じて、行の追加をお願いします。

	取組事業名（入力）	達成度（選択）	左記の理由（入力）	終了・継続（選択）	左記の理由（入力）
1	ストリートネットの看板設置	①十分できた	校区民より愛称を募集し看板を設置済。	①終了	今後は看板の補修程度の作業の為。
2	危険個所の確認や防犯体制の整備	②まあまあできた		②継続	このような事業に終了はない。
3	一日中あいさつ運動	②まあまあできた		②継続	このような事業に終了はない。
4	安全・安心巡回活動（青パト・夜間巡回）	③あまりできなかった	校区開設当時の青パト組織体制が年を経るごとに縮小していった。	②継続	青パト組織体制の整備拡充が必要。
5	防災市民講座の開催	③あまりできなかった	平成30年度に開催したのみである。	②継続	防災に関する意識啓発は常に必要である。
6	消防団との協力・連携・自警消防団の組織化	③あまりできなかった	団長は校区運協の運営委員として会議に出席。	①終了	消防団は必要な組織であるが、直接的に校区と関わるの必要性がないのでは。自警消防団の組織化は困難。
7	通学路・生活道路の安全確保（歩道橋の設置補修、狭隘道路の拡幅、交通安全施設の設置補修）	③あまりできなかった	通学路、生活道路の安全確保や交通安全施設の設置等については校区内の道路を検分し市に要望を行ってきた。	①終了	このことは市が主体性・計画性をもち事業を進めるべきである。もちろん校区としては必要な検分と要望は今後も行っていく。
8	防犯灯の設置	②まあまあできた		②継続	要望しているが、まだ未設置の場所がある。

校区まちづくり計画 検証シート（終了・継続）《基本方針3》

校区まちづくり計画に掲載している実施事業（別称；主な取り組み、具体的に取り組む内容、基本方針 など）ごとに検証してください。
また、必要に応じて、行の追加をお願いします。

取組事業名（入力）	達成度（選択）	左記の理由（入力）	終了・継続（選択）	左記の理由（入力）
雷山川の清掃活動、植栽 【継続】 ・ウォーキングロードの草刈り ・坂本橋～潤橋区間の土手の植栽	①十分にできた	<ul style="list-style-type: none"> 雷山川の清掃・土手の草刈りを「雷山川を守る会」を中心に区長会等の協力で定期的の実施してきた。 加えて、東風小学校・東風公民館および周辺の草刈り・清掃を、小学校・PTA・地域（区長会等）の三者で定期的の実施してきた。 さらに、行政区では定期的に住民参加による清掃（水路清掃・草刈り等）を定期的の実施してきた。 	②継続	○雷山川に限らず、「環境美化」として小学校・公民館周辺および行政区の清掃活動に取組む必要がある。
環境美化啓発の看板設置 【継続】 ・犬のフン害対策 ・不法投棄対策	③あまりできなかった	<ul style="list-style-type: none"> 犬のフン害対策として、小学校・公民館周辺にポスターを設置して注意を喚起した。また、『はるかぜだより』でマナーアップを訴えた。しかし犬のフンの放置は減るところが増加傾向にある。 「こみの収束のルールが守られていない」という声が聞こえている。 たばこの吸い殻や空き缶等のポイ捨てが見られる。 自転車等で交通ルール違反が目立つ 	②継続	○社会生活の基本であるマナーアップに取組む
記念樹植栽 【新規】	①十分にできた	<ul style="list-style-type: none"> 東風校区の新設に伴う記念樹の植栽は終了した。 	①終了	<ul style="list-style-type: none"> 必要があればその都度実施していくが、まちづくり計画としての実施の必要性は薄い。
歴史・郷土資料の作成 【新規】 （ふるさとマップの共同作成）	①十分にできた	<ul style="list-style-type: none"> 冊子『東風の歴史』を編纂した。 東風小学校・公民館前の歩道に「潤地頭給遺跡」を中心にした看板群を設置した。 	②継続	○愛郷心育成のため、ハードからソフトに転換して継続する
公共下水道の早期普及 ・関係者への働きかけ			①終了	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり計画の趣旨にそぐわない命題と考える

校区まちづくり計画 検証シート（終了・継続）《基本方針4》

校区まちづくり計画に掲載している実施事業（別称、主な取り組み、具体的に取組む内容、基本方針 など）ごとに検証してください。
また、必要に応じて、行の追加をお願いします。

取組事業名（入力）	達成度（選択）	左記の理由（入力）	終了・継続（選択）	左記の理由（入力）
1 九大留学生との交流会 【継続】	①十分できた	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年継続して実施しており、留学生に大好評で、また、地域の方々の協力で毎回盛況である。 ・単純なウェルカム交流から相互理解の交流に意図的に脱皮している。 ・子どもたちの参加が増えつつあり、子どもたちが外国人に接する良い機会となっている。 	②継続	○留学生との交流の質的・量的な充実をめざす
2 伊都キャンパスとの交流窓口設置 【新規】	①十分できた	<ul style="list-style-type: none"> ・交流窓口がいくつかできた ①留学生課（交流芸） ②九大FEEL（科学実験教室） ③九大ジャズ（ジャズコンサート） ④教授等の教官 ⑤大学生（学習応援） 	②継続	○九大との連携強化のため、窓口のさらなる拡大を図る
3 ふるさとマップの作成 【新規】	④全くできなかった		①終了	○ハザードマップや危険箇所マップなどは有用だが「ふるさとマップ」は必要性を認めない。
4 校区まちづくりの広報チラシの作成 【新規】	④全くできなかった		①終了	○適宜、区長等を通じて実施していく